

発行/ 芦屋市役所 ☎ 31-2121

〒659-8501 芦屋市精道町7番6号

ホームページ <http://www.city.ashiya.hyogo.jp/>

■問い合わせ

高年福祉課 ☎38-2044

介護保険担当(保険料) ☎38-2046

介護保険担当(介護認定・給付・予防) ☎38-2024



芦屋川(公光橋北)

「第5次 芦屋すこやか長寿プラン21」を策定

問い合わせ 高年福祉課 ☎38-2044

「高齢者がいつまでも、いきいきと安心して暮らせるまち」を目指して……

本市では、平成二十七年には市民のおよそ四人に一人が高齢者という「高齢化社会」を迎えようとしています。また、独り暮らしや高齢者夫婦のみの世帯、ねたきりや認知症高齢者が増加していることを踏まえると、高齢者福祉の充実が「まちづくり」の重要な課題です。そこで、本市における「高齢者福祉施策」の基本方向等を設定するとともに、その実現に向けて「芦屋すこやか長寿プラン21(第五次芦屋市高齢者福祉計画および第四期介護保険事業計画)」を策定しましたので、その概要をお知らせします。

■基本理念(平成21～23年度) 高齢者福祉施策の実現に向けて

「高齢者福祉計画」は、六十五歳以上のすべての高齢者を対象とした「生きがいくくり」、「日常生活支援」、「福祉水準の向上」など、高齢者に係る福祉施策全般を範囲とする計画です。また「介護保険事業計画」は、六十五歳以上の要介護等認定者が、できる限り、住みながら家庭や地域で、自らの意思に基づいて利用する「介護保険サー

ビス」を選択し、自立した生活を送れるよう必要となるサービスに関する整備目標をとりまとめたものです。両計画を、相互に連携させることにより、「総合的な高齢者福祉施策」を進めていくことができます。

「芦屋すこやか長寿プラン(第五次芦屋市高齢者福祉計画および第四期介護保険事業計画)」では次の四つの目標を掲げています。

《基本目標 1》 地域ケアの推進

高齢者を地域で支える環境づくりを進めるために、地域ケアの推進役を担う高齢者生活支援センターの強化をはじめ、地域のさまざまな社会資源の活用による地域発信型ネットワークの充実を進めます。



また、高齢者が介護や支援を必要とする状態になった場合でも、可能な限り住みながら地域の中で安心して生活できるように、地域密着型サービスを推進するとともに、重要性が高まっている高齢者の権利擁護や、認知症高齢者への支援を強化します。

■施策の展開方向

基本目標 1 地域ケアの推進	(1) 地域ケア推進体制の充実 (2) 高齢者の権利擁護の推進 (3) 認知症高齢者への支援 (4) 地域密着型サービスの推進 (5) 生活支援の充実
基本目標 2 社会参加の促進と 高齢者にやさしい まちづくり	(1) 生きがいくくりの推進 (2) 就労機会の充実 (3) 住み替えニーズに対応した住宅整備 (4) 防犯・防災対策の充実
基本目標 3 総合的な 介護予防の推進	(1) 地域支援事業による介護予防の推進 (2) 介護保険サービスによる予防給付
基本目標 4 介護サービスの 充実による 安心基盤づくり	(1) 介護給付適正化に向けた取り組みの推進 (2) 要介護認定の適正化 (3) 相談体制・苦情対応体制の充実 (4) 低所得者への配慮 (5) 介護保険サービスによる介護給付 (6) 施設・居住系サービスの市内施設整備 (7) 特別給付の実施

《基本目標 2》 社会参加の促進と高齢者に やさしいまちづくり

高齢化社会を豊かで活力ある長寿社会とするためには、元気な高齢者が地域社会の中で自らの経験や知識、技能を生かせる環境が必要です。

そのため、地域社会活動・生涯学習・就労など、高齢者の社会参加と自己実現の機会の創出を推進していきます。また、高齢者を犯罪や災害等から守り、安心して生活できるように、関係機関や地域団体等の連携・協力による生活環境の整備や地域づくりを進めます。

《基本目標 3》 総合的な介護予防の推進

「団塊の世代」のすべての人が六十五歳に到達する平成二十七年を、明るく活力ある高齢化社会とするためには、その基盤とし

て介護予防を推進することが重要です。そのため、地域における高齢者の状況を的確に把握し、必要な人に効果的な予防対策が行えるよう、適切な「介護予防ケアマネジメント」に基づく「地域支援事業」や「予防給付の推進」を図ります。



《基本目標 4》 介護サービスの充実による 安心基盤づくり

介護が必要になっても、できる限り住みながら地域や家庭で生活が送れるような支援とともに、介護度の重度化を防ぐことも重要と考えられます。

そのため、介護給付や要介護認定の適正化、相談体制・苦情対応体制の充実とともに、質の高い介護保険サービスの提供に努め、高齢化社会における安心の基盤づくりを進めます。